

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

令和3年度 第3回評議員会 議事録

- [1] 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和3年11月18日
- [2] 評議員会の決議があったものとみなされた事項の提案者 代表理事 橋本健一
- [3] 評議員総数 10名
- [4] 議案

(1) 館山寮第二期工事

- [5] 審議経過及び審議結果

令和3年11月18日、代表理事橋本健一が評議員の全員に対して、評議員会の目的である議案について、上記内容の提案書を発し、当該提案について令和3年11月26日までに評議員の全員から同意する旨の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

上記決議を明確にするため、本議事録を作成し、評議員全員が次に記名押印する。

令和3年11月18日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 評議員会

代表理事	橋本健一	印
評議員	高取克明	印
評議員	谷口靖	印
評議員	富重文孝	印
評議員	鎌田邦広	印
評議員	柴田眞樹	印
評議員	鈴木裕太	印
評議員	鈴木仁志	印
評議員	長江千亜紀	印
評議員	岸本敦	印
評議員	岩崎洋平	印

## 令和3年度 第3回評議員会

令和3年11月18日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

## 第1号議案 館山寮第二期工事

令和元年の台風被害により被害を受けた館山寮再建について、当初は2021年6月の完成を目指して参りました。しかしコロナ禍にも影響を受け延期の止むなきに至りました。

それでも何とか再建したいと言う卒業生や学校の強い願いに支えられ、館山寮再建実行委員会を中心に今般下記の通りの第二期工事計画を策定しました。この計画を確実に実行に移せば、来年6月の館山寮再建は可能だと信じます。

つきましては内容ご検討の上ご承認を頂きたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

### 1. 計画概要

- 1) 男子棟及び女子棟の再建と浄化槽更新を実施する
  - 2) 工事は来年1月に着工し、6月末に完成させるものとする
  - 3) 施工は加藤建設に発注、設計工事監理はエジアーキテクツに委嘱する
- 4) 工事費総額は 11,307 万円を上限とする
- 5) 工事代金は財団の積立金からまず拋出し、不足分は今後更に館山寮再建募金活動を拡充して充てる

### 2. 工事内容 図は別添 1 を参照

- 1) 男子棟
  - ・全てを新たに建築
  - ・7.2m×5.4mの分棟型宿泊室 6 室を直列的に配列
  - ・6 室には教員室、OB室各 1 室を含む
  - ・2 室と 3 室の間に幅 1.8mの通路を設けて、既存食堂棟と分けることで法令上の欠陥を回避することが出来る
  - ・全室布団敷とする
- 2) 女子棟
  - ・現存女子棟はシロアリにより腐食し利用不可なので、解体し新たに建築
  - ・4.5m×8.1mの分棟型宿泊室 5 室を直列的に配列
  - ・5 室にはOG室 1 室を含む
- 3) 浄化槽
  - ・当初は既存浄化槽が、引き続き利用可能と想定
  - ・しかし今回調べ直したところ、法不適合であることが判明
  - ・今回の工事には浄化槽の更新が必要不可欠と判断
- 4) 管理人室改修
  - ・台風により雨漏り等が発生しているため、内装の一部を改修

#### 5) 学校からの要望

- ・上記の工事仕様は学校からの要望も充分考慮している

### 3. 日程

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1) 朝陽同窓会の代表幹事会の開催                  | 本年 12 月 |
| 2) 施工業者との仮契約<br>・木材など建築資材を発注       | 本年 12 月 |
| 3) 施工業者との本契約と着工<br>・着手にあたり一部工事代金支払 | 来年 1 月  |
| 4) 工事完了<br>・外構工事は 7 月初旬            | 来年 6 月  |

### 4. 業者選定

#### 1) ECI 方式を準用した契約方法の採用

- ・ECI(アーリー・コンストラクター・インボルブメント)方式とは設計段階から施工業者が参画し、技術協力するもの
- ・建設コストの削減、工期短縮が目的

#### 2) 技術協力業者選定

- ・5社に対し設計段階での技術協力見積書の提出を7月に依頼し、回答のあったのは以下の地元3社  
加藤建設(南房総市)、白幡興業(館山市)、石井工務店(館山市)
- ・建築実績、ウッドショックへの対応、本業務への取り組み体制などから総合的に判断して、技術協力者として8月に千葉県南房総市の株式会社加藤建設を選択し発注した

#### 3) 施工業者

- ・技術協力者とした加藤建設を第二期工事の施工業者として選択
- ・選択の理由は、同等の規模の木造建築を多数建設するなど過去の建設実績が豊富であること、第二期工事にも意欲を示していること
- ・男子棟、女子棟の建替え工事費見積額は、当初の予算内にほぼ収まっている(後述)

#### 4) 設計・工事監理

- ・既にニジアーキテクトに設計を依頼しており、基本設計は完了
- ・施工開始後は工事の監理や工事結果の検収などを、引き続きニジアーキテクトに委嘱

### 5. 工事費内訳

#### 1) 当初見積

- ・昨年10月の令和2年度第3回理事会に提出した工事費総額は9,200万円であった
- |       |          |
|-------|----------|
| 男子棟再建 | 4,000 万円 |
|-------|----------|

女子棟改築	4,000 万円
保健室増設、コロナ対策	<u>1,200 万円</u>
	9,200 万円

## 2) 今回の見積

- ・工事費総額を 11,107 万円とする

男子棟再建	4,038 万円
女子棟再建	3,728 万円
管理人室改修	182 万円
浄化槽更新	1,833 万円
設計料、工事監理料	990 万円
技術協力、役務費	36 万円
初期費用	<u>300 万円</u>

11,107 万円

- ・初期費用は工事費以外の費用(カーテン、空調機等什器備品の購入)

## 2) 当初見積との差異

- ・工事費総額は当初の見積に比べ 1,907 万円増加している
- ・増加の要因は浄化槽更新 1,833 万円と初期費用 300 万円の追加による
- ・それ以外は全て当初の見積内に収まる

## 6. 資金計画

### 1) 資金手当

- ・総額 11,107 万円の工事費は財団積立金から拠出
- ・不足分は更に館山寮再建募金を拡充して充当

### 2) 財団積立金

- ・現在下記積立金を工事代金支払い用に準備

保険金	8,660 万円	
館山寮再建募金	3,248 万円	金額は今年 10 月末までの実績
第一期工事代金	<u>△1,600 万円</u>	倒壊男子棟解体費
	10,308 万円	

### 3) 資金調達

- ・財団の資金に上記積立金以外の資金がないので、不足分 799 万円は館山寮再建募金を引き続きこれまで以上に拡充して充足することを目標とする
- ・しかし、来年6月を目途に館山寮再建募金が目標額に到達しなかった場合は朝陽同窓会からの資金投入を要請する

以上、第1号議案1～6について一括審議をお願い致します

別添資料

1. 検討依頼書
2. 検討書(答申)
3. 提案書
4. 館山寮再建概算額
5. 平立面図
6. 全体工程表

追記) 母校1年生は館山寮見学を目的とした遠足を12月11日(土)に計画しています